

---

## 編集後記

---

富山大学看護学会誌第17巻1号を発行する運びとなり、原著2編、短報2編、計4編を掲載することができました。ご投稿いただきました学会員の皆様、ならびにご多忙のなか貴重なご助言・ご指導いただきました査読委員の皆様、編集委員一同、心より感謝申し上げます。本巻には、産後うつを予測する視点とケアに関する研究、終末期患者の社会的な側面に焦点をあてた安楽についての研究、といずれも意欲的な内容の原著論文2編、また研究過程では欠かせない文献検討、プログラム開発の予備調査と今後の研究における発展が予測できる内容の短報2編でした。また、昨年12月に開催されました第17回看護学会学術集会「ケアの質向上と専門職連携」報告についても掲載いたしました。これからも、本大学の看護を担う皆様に、本誌が少しでもお役に立てますと幸いです。どうぞ、今後とも本学会誌へのご協力を賜りますようお願いいたします。

編集委員長 八塚 美樹

---